

【特別発表】

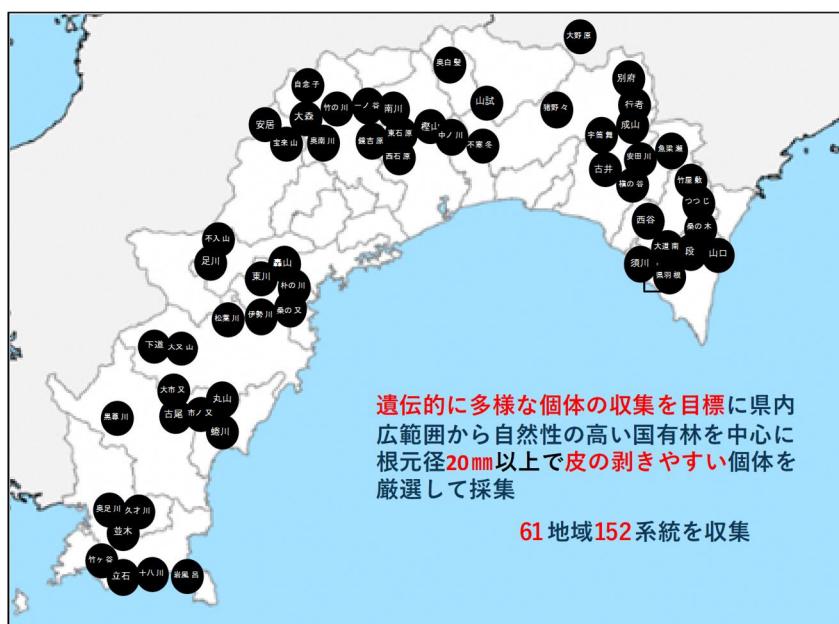
イタドリの品種選抜に関する研究について

高知県立森林技術センター

専門員 黒岩 宣仁

【要旨】

高知県は中山間地域の振興のためにイタドリの生産、加工、販売に取り組んでいます。イタドリは高知県を代表する山菜であり、生育は旺盛で中山間地域の休耕作地等での栽培に適しています。高知県は高知市鏡地区で選抜された品種を県内各地に配布して生産を始めましたが、高い需要に対して生産量が追いつかず、生産者から多収性の品種を選抜してほしいとの強い要望がありました。高知県立森林技術センターでは、この要望に応えるべく、国有林を中心に県内広域から 152 系統のイタドリを集め、3 年間かけて品種選抜を行い、生産性が高い多収性品種 3 系統を選抜しました。



イタドリの親株採集地域位置図



イタドリ選抜試験状況



イタドリ採集状況